

# 総合整備計画書

今泉辺地

(辺地人口 266人、面積 3.5km<sup>2</sup>)

## 1. 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称      今泉
- (2) 地域の中心の位置                      今泉字大堤岱17-3
- (3) 辺地度点数                                127点

## 2. 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、国道7号沿いの1集落125戸で構成される辺地である。  
 当辺地の基幹産業である農業について、経営体の育成を図り、生産性を高めるため、ほ場整備を進める必要がある。  
 当辺地内の橋梁は当地域と市街地を連絡するために欠くことのできないものであり、交通の安全を図るため、損傷状況を確認しながら計画的に補修を行い、長寿命化を図るものである。  
 当辺地の消防水利は充足率が低いことから、防火水槽を設置することにより、未整備地域及び冬期水利不足地域を解消し、火災発生時の延焼拡大防止と被害の軽減を図るものである。

## 3. 公共的施設の整備計画(令和7年度から令和11年度まで5年間)

(単位:千円)

施設名	事業主体	事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地対策事業債の予定額	備考
			特定財源	一般財源		
農業、林業又は漁業の経営の近代化のための施設	県	32,700	0	32,700	32,700	農地中間管理機構関連ほ場整備事業 整地工 A=2.6ha 用水路工 L=1.2km 排水路工 L=1.8km 道路工 L=0.4km 地域排水型暗渠排水工 A=2.6ha 地下かんがい A=2.6ha 補助暗渠工 A=16.9ha
橋梁	市	270,000	167,805	102,195	102,000	新町人道橋補修事業 薬師山橋補修事業
防火水槽	市	15,972	3,996	11,976	11,900	防火水槽工 耐震40m <sup>3</sup> 型